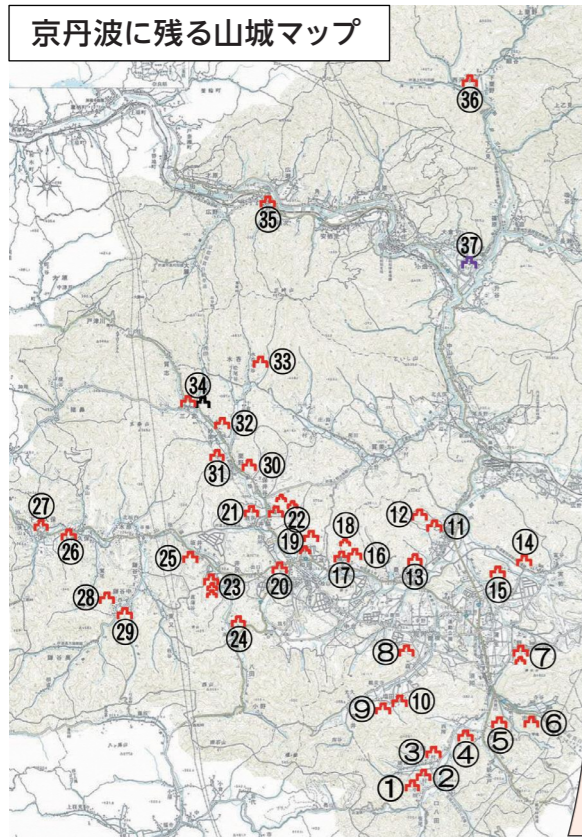


京丹波に残る山城マップ



京丹波に残る山城一覧

太字:七大山城

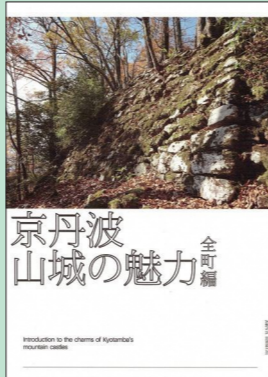
- | | |
|-----------|--------------------------------|
| ①中畑城 | ⑳和田(大朴)城 |
| ②高岡中村城 | ㉑井脇城 |
| ③高岡下村城 | ㉒井脇東(坪井谷)城 |
| ④水戸(稻荷山)城 | ㉓井尻城 |
| ⑤水戸殿谷城 | ㉔八田(旗鉾山)城 |
| ⑥須知城 | ㉕坂井城 |
| ⑦上野城 | ㉖上大久保向山城 |
| ⑧曾根城 | ㉗下大久保城 |
| ⑨塩田城 | ㉘鎌谷城 |
| ⑩塩田北城 | ㉙鎌谷南城 |
| ⑪富田(愛宕山)城 | ㉚栗野ノ上城 |
| ⑫宇津木城 | ㉛栗野万灯山城 |
| ⑬豊田城 | ㉜風呂ノ本(妙楽寺)城 |
| (注現在入山禁止) | ㉝八幡山(水呑)城 |
| ⑭実勢城 | ㉞三ノ宮城(西城・東城) |
| ⑮実勢大平山城 | ㉟出野城 |
| ⑯橋爪城 | ㊱下粟野城 |
| ⑰橋爪西城 | ㊲市場城* |
| ⑱橋爪万灯山砦 | *市場城は土地の改変が著しく、
城郭遺構の痕跡が不明。 |
| ⑲垣内城[和田] | |



京丹波町の神社仏閣やグルメを探したい場合は
左のQRコードを読み込んで、「京丹波Tourist MAP」をご覧ください!!



発行:2026.3 京丹波町教育委員会社会教育課 ☎0771-84-0028



京丹波町の山城をさらに詳しく知りたい方は、令和5年夏から約1年かけて、当時確認できていた町内全ての山城跡を踏査し、約40ページにまとめた冊子「京丹波 山城の魅力 全町編」をご覧ください。

町内図書館で閲覧できるほか、教育委員会事務局や図書館でも販売しております。(1冊¥600)

参考資料:京都府中世城跡調査報告書 第2冊一丹波編一[京都府教育委員会]
京丹波山城の魅力一全町編一[京丹波町教育委員会] ほか

中畑城跡



須知城跡



上野城跡



京丹波七大山城 ガイドブック

Guidebook to the
Seven Great Mountain Castles
of Kyotamba

井尻城跡



三ノ宮城跡



橋爪城跡



出野城跡



京丹波七大山城 所在地マップ



足元に眠る戦国時代

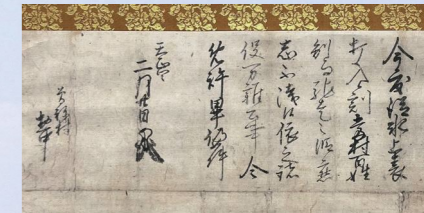
京丹波町教育委員会では、町内に残る山城全てを調査し、冊子「京丹波山城の魅力」を発刊しました。およそ40と多くの山城がある中で、より京丹波町の魅力発信、まちづくりに生かす山城を選定するため「京丹波町山城選定委員会」を設置、縄張り図を基にした規模や遺構の残存状況、立地等捉えやすい特徴を持つ山城として7つを選んでいただき、「京丹波七大山城」と命名しました。そして、それぞれの山城の特徴と近くの立ち寄りスポットを満載した、観て味わって楽しめるガイドブックにしました。足元に残る戦国時代に思いを馳せながら、郷土の歴史や先人の歩みに親しんでいただければ幸いです。

裏表紙の山城一覧をご覧ください。

光秀を助けた町 京丹波

明智光秀は天正三年、第一次丹波攻め(黒井城合戦)に際して、波多野氏の突如の離反で、退却戦を余儀なくされます。東へ逃げた光秀軍は、京丹波の国衆の助けで都に逃れました。須知氏・山内氏・片山氏など地元国衆が日本史の鍵を担いました。

光秀から曾根村に送られた判物



美濃加茂市民ミュージアム所蔵

出野城
▼



京丹波最大の山城、巨大石垣が圧巻 須知城跡

京丹波町
須知・市森

町指定
文化財
(史跡)

主郭(本丸)背後に残る府内最大級の高石垣

京丹波町随一の山城跡、須知城または市森城として有名でハイキングコースもあります。『太平記』では足利尊氏の六波羅探題攻めの際に、須知氏が参陣したとあります。さらに明智光秀の丹波進攻に際しては、明智方として参陣したと考えられている一方、須知城は光秀により落城したという説もあり、未だ全貌は明らかになっていません。



京都縦貫道から見える須知城跡



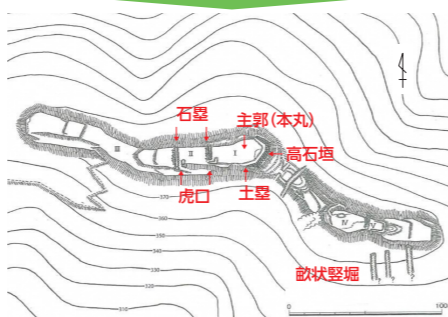
山上の曲輪に残る石壁

光秀ゆかりの玉雲寺から 登城し琴滝へ下りるコース



①京都縦貫道丹波インター付近で、上り車線から正面に見えるのが須知城跡です。②インター横から琴滝方面の側道に入り、1.3kmで明智光秀ゆかりの玉雲寺に到着します。③寺院向かい、少し奥の琴滝にある登山口から上ると、約40分で頂上(本丸)に到着します。④全長300m近い長大な山城で、切岸や曲輪・堀切や土塁の遺構だけではなく、石壁や虎口も残り、特に高石垣は中世城郭で府内最大級を誇ります。

山城マップ(縄張り図)



居館跡と山城が一体化した須知氏の城 上野城跡

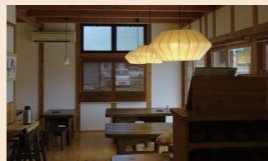
京丹波町
上野



集落から望む北曲輪群、平城的な構え

上野城跡は多くの曲輪が組み合わされた居館跡の北曲輪群と、戦時に詰めの山城となる南曲輪群からなり、広大な面積を誇る城跡です。残念ながら北曲輪群の西側半分は工事によって改変されましたが、残った東側の遺構と南曲輪群で十分楽しめます。須知城跡と同じ須知氏の城で、二つの城の関係の詳細は未だわかっていません。

立ち寄りスポット



もとしろ

上野城跡から現在地へ。旬の野菜の天ぷらそばが人気。
京丹波町上野出知坂37-1
☎0771-82-2020



京丹波栗工房

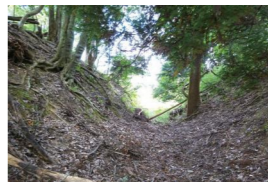
栗名人山内善継氏の栗のみを使用した商品として有名。
京丹波町須知鍋倉32-1
☎0771-85-2395



能満神社

須知城や上野城の城主、須知氏所縁の神社。彫刻が見事な本殿は府登録文化財。
京丹波町上野北垣内63-1

道の駅から近く、中世城郭の 構造がよくわかるコース



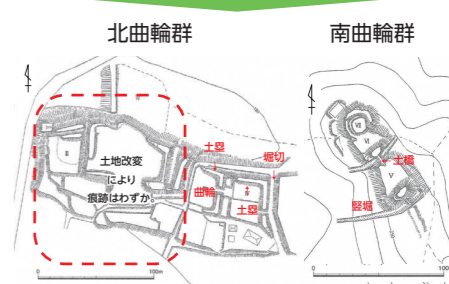
北曲輪群を南北に貫く大堀切



山上南曲輪群に残る土橋

①丹波マークスから府道を南丹市日吉方面に向かい、バス停「上野大円寺」を寺方向(美女山登山口)に上がります。②駐車場から上に見えるのが南曲輪群(山城跡)です。本丸までは10分程度で、くっきり残る土橋や堀切が見どころです。③下山後、再び府道を南丹市日吉方面に向かい、上野集落内を右へ入ります。④右側のこんもりとした林が上野城の北曲輪群(居館跡)で、堀切や土塁が見事です。

山城マップ(縄張り図)



立ち寄りスポット



丹波マークス

道の駅や、地元スーパー、専門店などが入る商業施設
京丹波町須知紙田3-5
☎0771-82-3180



いづつや

ローストビーフやコロッケが評判のお店。大きな牛が目印。
京丹波町須知岡畑16
☎0771-82-0035



霊樹山 玉雲寺

戦国時代に焼失したが、明智光秀により再建されたと伝わる。
京丹波町市森滝見9
☎0771-82-0628



篠山や園部からの往來を見張る山城
なかはた
中畑城跡 京丹波町
口八田

私たちが城郭の整備などを行っています。会の設立40周年を迎え、皆さまが安全に楽しく登れるよう案内板を新調しました。中畑城跡へぜひお越しください!



「中畑城跡保存委員会」の皆さん

町指定文化財(史跡)

天守台跡とよばれる城跡西端の曲輪

地元の団体が、登山道や城跡を整備され、道案内がしっかりしており登りやすい山城です。南北朝時代の1351年、北道氏(きたみちうじ)が築城したのが中畑城の始まりと伝わります。頂上の主郭には「中畑城跡」の石柱があり、由来の書かれた案内板を見ながら、ゆっくり景色が楽しめます。

立ち寄りスポット



古民家レストランgiggi(チヂ)
京丹波産の食材をふんだんに使ったイタリア料理。
京丹波町須知本町35
☎0771-85-2617



導観稲荷神社
京丹波町最大級の杉があり、樹齢400年以上。そこに湧き出る清水はおいしくて有名。
京丹波町須知岩清水20



葛城神社
130年以上前から続く秋大祭の曳山行事は必見。珍しい瓦質陶器製の狛犬も必見。
京丹波町口八田宮ノ本57

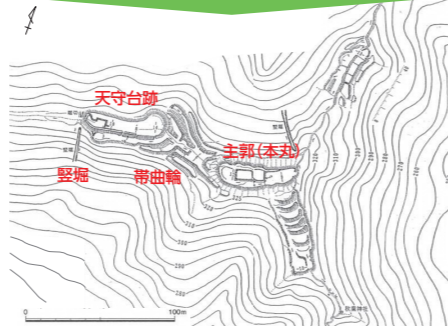


京丹波町最南端の山城で
見張りを体感できるコース



①国道9号「京丹波水戸」交差点を西へ、約600m先を左折、約1.8km先の「辻村口」バス停を右折して約500mで中畑城跡登山口駐車場に着きます。②駐車場からは案内看板を参考に、集落北側の中畑城を目指します。③神社参道を兼ねた道を登ると小曲輪からの開けた主郭に着きます。④主郭からの景色はもちろん、帯曲輪や少し離れた曲輪(天守台跡)も見どころです。

山城マップ(縄張り図)



三つの尾根に独立して築かれた城郭
いじり
井尻城跡 京丹波町
井尻



井尻区公民館付近から望む井尻城跡



登城路入口看板と登山道(北城)

3つの尾根に独立した山城(曲輪群)が残る。京丹波町では珍しい山城です。江戸時代に書かれた『丹波志』では、城主は谷垣氏としていますが、地元では山城跡は知られていたものの、城主や歴史などの記録は見つかっていません。唯一、すぐ近くの兜山には、明智光秀が兜を脱いで腰かけ、丹波攻略の策を練ったとされる岩と伝承が残っています。

立ち寄りスポット



Farm's Kitchen Morishita
自家栽培コシヒカリ使用の手作りおにぎり専門店。
京丹波町井尻松ヶ鼻15-4
☎090-7348-3254



道の駅瑞穂の里・さらびき
毎朝農家さんから届く新鮮野菜はリピーター続出!
京丹波町大朴休石10-1
☎0771-88-9350



安養山 西岸寺
和泉式部の墓があると伝わる古刹。戦時供出を免れた梵鐘は今も妙音を響かせる。
京丹波町中台桜梅1



京丹波町では珍しく一度に
3種類の山城が見られるコース



①国道9号「井尻」交差点を南下、約800m先に井尻区公民館があります。②公民館横の橋から西側を望むと井尻城跡のある低い山が見えます。③北城入口に看板がありますので、ここから巡ることをお勧めします。④それぞれの見どころは、北城は尾根筋を活用した堀切・土塁・切岸、中城は階段状の曲輪、南城は堀切からつながる竪堀や、最も大きな曲輪です。

山城マップ(縄張り図)





光秀にも力を貸した国衆山内氏の城
はしづめ
橋爪城跡 京丹波町 橋爪

主郭(本丸)背後の土塁と堀切に圧倒される

京都府の報告書では、土佐藩初代藩主山内一豊の父盛豊の城とあります。比高70mと比較的登りやすい城で、戦時の山城跡と、平時の居館跡の両方が残る貴重な存在です。遺構の残りもよく、特に主郭からの規模の大きな土塁や堀切は必見です。畝状堅堀跡があり、橋爪城は戦国時代後期まで使用されていたと考えられますが、詳細はわかりません。



常照寺裏の山が橋爪城跡



切岸で区切られた曲輪が並ぶ

山麓の居館跡と山上の城跡の
両方が体感できるコース



①国道9号を瑞穂地区に入ると、蕎麦屋咲かつる丸が見えてきます。②その手前の道を右折すると、正面に見える常照寺の裏山が橋爪城跡です。③京丹波町内では規模の大きな城ですが、高さはそれ程なく斜面も緩いので、比較的登りやすい城です。④お寺の裏にある墓地より斜面の堅堀らしい遺構に沿って上ると、3段の曲輪を経て15分程で主郭(本丸)に到達出来ます。



東西対になっていた山内氏の城
さんのみや
三ノ宮城跡 京丹波町 三ノ宮

東城跡や地域が一望できる主郭

国道を挟んで東西に城跡がありました。東城は京都縦貫道開通に伴い全面発掘され、多くの遺構や出土品が見つかりました。西の城は、城主は山内氏と伝わる三ノ宮城跡として知られており、2007年から地元で公園として整備されました。登山道があり訪れやすい山城で、城跡や家紋の案内板もあり、遺構などがわかりやすいのが魅力です。



国道173号から良く見える三ノ宮城跡



地元設置の案内板がある二の丸

小さいながらも防御に富んだ
山城を実感できるコース



①国道173号「三ノ宮」交差点を西に、信号を越えて約150m行くと右に旧三ノ宮小学校(現在は福祉施設)があります。②登山道は旧三ノ宮小学校横の坂道を上った右にあります。③階段など整備された歩道を10分ほど歩くと、視界が開けて三ノ宮城の曲輪に出ます。④大きな堅堀や堀切、3段の曲輪や主郭からの景色が見どころです。

立ち寄りスポット



山下秀製菓
毎日できたてが店頭と並ぶ。人気の銘菓は「いが栗」
京丹波町橋爪ハサマ4-3
☎0771-86-0039

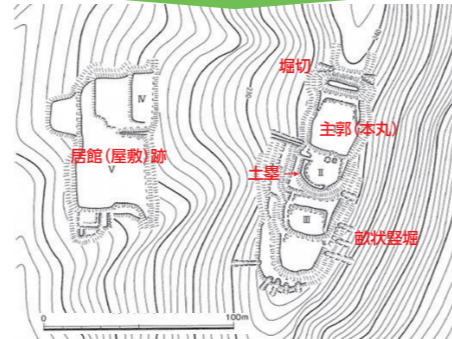


丹波ワイン
京都初のワイナリーで1979年創業。都の食文化の一端を担う。
京丹波町豊田千原83
☎0771-82-2003



九手神社
国指定重要文化財の本殿は、流造の三間社で、室町時代1498年に建てられました。
京丹波町豊田九手125

山城マップ(縄張り図)



立ち寄りスポット



ごはん屋季譚
季節ごとの地元特産品を使った料理は絶品。
京丹波町保井谷柳郷手5
☎0771-86-1246

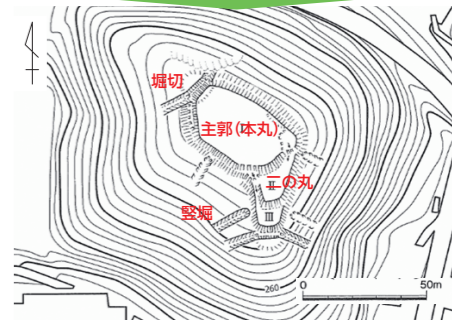


古民家きたむら
築130年の古民家を改装した、たまごかけご飯のお店。
京丹波町眞志瀬戸ノ本68
☎0771-88-0088



酒治志神社
近隣では数少ない式内社の一つ。境内は京都府の自然200選に選ばれている。
京丹波町三ノ宮宮ノ本2

山城マップ(縄張り図)





道を挟んで右側に長源寺、左側の山が出野城跡

国衆片山氏の一族出野氏の城

出野城跡

京丹波町
出野



本丸は稲荷神社などの境内



城の西側は帯曲輪が残る

承久の乱(1221年)後、鎌倉幕府は反対勢力の領地を没収し、東国の御家人たちに恩賞として与えました。これにより、武蔵国新座郡(埼玉県新座市)に本拠を持っていた片山氏は、丹波国和智荘に新補地頭として移住してきました。出野城の築城は片山氏と伝わりますが、戦国期は一族の出野氏が居城としていました。

立ち寄りスポット



道の駅「和」(なごみ)

地元産の土産物や食事が人気。夏のだんごや秋の栗で賑わう。
京丹波町坂原上モジリ11
☎0771-84-1008



bio sweets 菓歩菓歩

「和知山野草の森」の隣。有機栽培・無農薬の素材が好評。
京丹波町坂原シヨガキ16
☎0771-84-0959



阿上三所神社(坂原)

町内に同名の神社が四つあり、その内の一つ。境内の4大巨木は町指定天然記念物。
京丹波町坂原森ノワキ22



山城の登城と神社の参拝を兼ねたご利益コース



①がん封じで有名な長源寺と向かい合い、分かりやすい場所に出野城跡があります。②城跡は神社の境内となっており、参道も整備され登りやすい山城です。③遺構は、曲輪やそれを囲む帯曲輪、いくつかの堅堀など見つけることが出来ます。④神社として整っているため、山城特有の登頂感は味わいにくいですが、逆に小さな子ども連れでも訪れやすい城でもあります。

山城マップ(縄張り図)



山城めぐり用語集

城を守るために作られた施設の代表的なものを知っておくと、山城めぐりはとても楽しくなります。

- **曲輪・郭(くるわ)**
山を削平して平坦面を設けたもの。兵の駐屯地。
- **主郭(しゅかく)**
城館で最も主となる「くるわ」で本丸ともいう。
- **虎口(こぐち)**
城の出入り口となるところ。通常は狭くなっている。
- **土塁(どるい)**
主に曲輪の周縁部に土盛りをして防御壁としたもの。
- **堀切(ほりきり)**
城が築かれた尾根筋などをV字状等に切断したもの。
- **堅堀(たてぼり)**
曲輪の切岸や、斜面地に垂直方向に掘った溝。
- **切岸(きりぎし)**
曲輪周囲の斜面を人工的に急傾斜にしたもの。
- **土橋(どばし)**
堀を削り残して渡れるようにしたもの。
- **縄張り図(なわばりず)**
曲輪や土塁など防御施設や大きさを平面図にしたもの。
- **比高(ひこう)**
麓から山城までの実際の高さ。

山城めぐりの心得

ルール、マナーを守ろう

- 城跡は、山中や丘の上にありますので、ハイキングや登山の装備がおすすめです。
- 登山道が未整備の所も多いので気を付け、動物や虫にも注意して自己責任で登ってください。
- ごみは必ず持ち帰ってください。火気の使用は厳禁です。
- 秋になると入山禁止の松茸山があります。その場合は立ち入らないでください。
- 11月から3月にかけて狩猟期間が設けられています。
- 城跡は大切な文化財です。また多くは私有地であるため、ルール・マナーに従ってください。

おすすめ装備(服装・持ち物)

- **長袖・長ズボン**
日差し対策のほか、虫、藪、木の枝から肌、頭を守るため露出はなるべく少なく
- **帽子**
頭部の保護や日差しよけのため帽子を着用
- **歩きやすい靴**
滑りやすい斜面もあり、トレッキングシューズがおすすめ
- **リュック**
両手の自由がきいて、荷物の持ち運びもしやすいリュックを推奨
- **手袋**
岩肌や土の斜面、藪などから手を守るため手袋があると便利
- **飲み物**
水分補給のため水筒やペットボトルを持参
- **軽食**
非常食として、お菓子やパンなど手軽に食べられる軽食も携行するといい
- **熊鈴、虫除けスプレー**
山中ではクマや虫などにあう可能性もあるので携行が望ましい



香川元太郎 著「歴群 図解マスター 城」より

